

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-528631(P2004-528631A)
【公表日】平成16年9月16日(2004.9.16)
【年通号数】公開・登録公報2004-036
【出願番号】特願2002-568163(P2002-568163)
【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/60

【 F I 】

G 0 6 F 17/60 3 3 2

G 0 6 F 17/60 3 0 2 E

G 0 6 F 17/60 Z E C

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月28日(2005.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの品目を含んでいるメモリと、
前記メモリに機能的に結合されており、1つまたは複数のクライアントからのネットワークを介した入力に応答するプロセッサであって、品目の価格設定を動的に調整するように動作可能であり、また動的に調整された価格で品目を注文したクライアントにメモリから品目を届けるように動作可能なプロセッサと
を含む装置。

【請求項2】

前記プロセッサは、少なくとも品目に対する需要に基づいて品目の価格設定を調整するように動作可能な請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記プロセッサが、異なる価格レベルで品目によって生成された利益を比較することによって品目の価格設定を調整するように動作可能である請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記プロセッサが、品目に対する現在価格による利益が少なくとも品目に対する前回の最良の利益よりも大きい場合、品目の価格設定を上げるように動作可能な請求項3に記載の装置。

【請求項5】

前記プロセッサが、現在価格での利益が少なくとも品目に対する前回の最良の利益に等しい場合、品目の価格設定を上げるように動作可能である請求項4に記載の装置。

【請求項6】

前記プロセッサが、現在価格よりもランダムなパーセンテージだけ上に品目の価格設定を上げるように動作可能である請求項5に記載の装置。

【請求項7】

ランダムなパーセンテージが指定された範囲内である請求項6に記載の装置。

【請求項8】

前記プロセッサが、現在価格よりもランダムなパーセンテージだけ上に品目の価格設定

を上げるように動作可能である請求項 3 に記載の装置。

【請求項 9】

ランダムなパーセンテージが指定された範囲内である請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記プロセッサが、品目の現在価格での利益が品目に対する前回の最良の価格での前回の最良の利益よりも少ない場合、品目の価格設定を下げるように動作可能である請求項 3 に記載の装置。

【請求項 11】

前記プロセッサが、現在価格と最良の価格の間に品目の価格設定を下げるように動作可能である請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

前記プロセッサが、現在価格と最良の価格の間に小幅な値幅がある場合、品目に対する最良の利益が前回得られた最良の価格前後に品目の価格設定をランダムに調整するように動作可能である請求項 3 に記載の装置。

【請求項 13】

前記プロセッサが、最良の価格前後の指定された範囲内で価格設定をランダムに調整するように動作可能である請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

小幅な値幅が最良の価格の 1 パーセントである請求項 12 に記載の装置。

【請求項 15】

前記プロセッサが、定期的に価格設定を調整するように動作可能である請求項 1 に記載の装置。

【請求項 16】

前記プロセッサが、固定した間隔で価格設定を調整するように動作可能である請求項 15 に記載の装置。

【請求項 17】

前記プロセッサが、可変の間隔で価格設定を調整するように動作可能である請求項 15 に記載の装置。

【請求項 18】

前記プロセッサが、異なる価格レベルで品目によって生成された利益を比較することによって品目の価格設定を調整するように動作可能である請求項 15 に記載の装置。

【請求項 19】

前記プロセッサが、品目の購入と購入の間の時間に基づいて品目の価格設定を調整するように動作可能である請求項 1 に記載の装置。

【請求項 20】

前記プロセッサが、購入と購入の間の時間が短縮された場合、品目の価格設定を上げるように動作可能である請求項 19 に記載の装置。

【請求項 21】

前記プロセッサが、購入と購入の間の時間が延長された場合、品目の価格設定を下げるように動作可能である請求項 19 に記載の装置。

【請求項 22】

前記プロセッサに機能的に結合されている提供者の装置であって、品目を含んでいる前記メモリの少なくとも一部をその上に配置している提供者の装置をさらに含み、

前記プロセッサが、前記提供者の装置から品目を注文したクライアントに対する品目のピアツーピア転送を容易にするように動作可能である請求項 1 に記載の装置。

【請求項 23】

前記プロセッサを組み込んだ動的価格設定システムをさらに含む請求項 1 に記載の装置。

【請求項 24】

前記動的価格設定システムが、

品目に関する情報を含んでいる 1 つまたは複数のデータベースを含む 1 つまたは複数のデータベースサーバと、

前記データベースサーバに機能的に結合されている 1 つまたは複数のナビゲーションサーバと、

前記ナビゲーションサーバに機能的に結合されており、クライアントからの要求をナビゲーションサーバに導くように動作可能である少なくとも 1 つの接続サーバと、

前記接続サーバ、前記ナビゲーションサーバ、および前記データベースサーバに機能的に結合されており、前記接続サーバ、前記ナビゲーションサーバ、および前記データベースサーバ上でのロードバランシングを容易にするように動作可能であるロードバランシングサーバと

を含む請求項 2 3 に記載の装置。

【請求項 2 5】

品目を記憶しており、前記ナビゲーションサーバおよび前記データベースサーバに機能的に結合されている 1 つまたは複数のファイルサーバをさらに含む請求項 2 4 に記載の装置。

【請求項 2 6】

前記ファイルサーバが前記動的価格設定システムに組み込まれている請求項 2 5 に記載の装置。

【請求項 2 7】

ネットワークを介して前記動的価格設定システムに機能的に結合されている 1 つまたは複数の提供者の装置をさらに含み、

前記ファイルサーバのうちの少なくとも 1 つが前記提供者の装置のうちの少なくとも 1 つを含む請求項 2 5 に記載の装置。

【請求項 2 8】

前記ファイルサーバが、

品目を記憶しているホームファイルサーバと、

前記ホームファイルサーバに機能的に結合されている第 2 のファイルサーバとを含み、

前記ホームファイルサーバが、品目への需要が高い場合には前記第 2 のファイルサーバに品目のコピーを転送するように動作可能であり、品目への需要が低い場合には前記第 2 のファイルサーバから品目のコピーを除去するように動作可能である請求項 2 5 に記載の装置。

【請求項 2 9】

前記ファイルサーバがコンテンツタイプによって構成される請求項 2 5 に記載の装置。

【請求項 3 0】

前記データベースサーバ上の情報が品目の価格設定を含み、

前記データベースサーバが、異なる価格レベルで品目によって生成された利益を比較することによって品目の価格設定を調整するように動作可能である請求項 2 4 に記載の装置。

【請求項 3 1】

前記データベースサーバ上の情報が品目の価格設定を含み、

前記データベースサーバが、品目の購入と購入の間の時間に基づいて品目の価格設定を調整するように動作可能である請求項 2 4 に記載の装置。

【請求項 3 2】

前記プロセッサが、品目を注文したクライアントのうちの 1 つまたは複数が組織のメンバーであると識別するように動作可能であり、

前記プロセッサが、メンバーから受け取った注文に基づいて組織に対価を支払うように動作可能である請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3 3】

前記メモリが複数のファイルサーバを含み、前記ファイルサーバが、

品目を記憶しているホームファイルサーバと、

前記ホームファイルサーバに機能的に結合されている第2のファイルサーバとを含み、前記ホームファイルサーバが、品目への需要が高い場合には前記第2のファイルサーバに品目のコピーを転送するように動作可能であり、品目への需要が低い場合には前記第2のファイルサーバから品目のコピーを除去するように動作可能である請求項1に記載の装置。

【請求項34】

前記プロセッサがネットワークを介してコンテンツ提供者から品目を受け取るように動作可能であり、

前記プロセッサが品目の購入に対してコンテンツ提供者に対価を支払うように動作可能である請求項1に記載の装置。

【請求項35】

ネットワークをさらに含む請求項1に記載の装置。

【請求項36】

ネットワークがインターネットを含む請求項35に記載の装置。

【請求項37】

クライアントをさらに含む請求項1に記載の装置。

【請求項38】

品目がメディアコンテンツを含む請求項1に記載の装置。

【請求項39】

メディアコンテンツが音楽を含む請求項38に記載の装置。

【請求項40】

前記プロセッサが、品目に対する現在価格での利益が少なくとも品目に対する前回の最良の利益よりも大きい場合、品目の価格設定を上げるように動作可能であり、

前記プロセッサが、現在価格での利益が少なくとも品目に対する最良の利益に等しい場合、指定された範囲内で現在価格よりもランダムなパーセンテージだけ品目の価格設定を上げるように動作可能であり、

前記プロセッサが、品目に対する現在価格での利益が品目に対する最良の利益よりも少ない場合、品目の価格設定を下げるように動作可能であり、

前記プロセッサが、現在価格と最良の価格の間に小幅な値幅がある場合、品目に対する最良の利益が前回得られた最良の価格前後で品目の価格設定をランダムに調整するように動作可能である請求項1に記載の装置。